

GRAND CYCLE TOKYO 実行委員会 第3回多摩専門部会
議事要旨

日時：令和6年4月19日(金)17時から17時30分まで

方式：都庁第一本庁舎14階14D会議室及びオンライン

1. 開会

2. 専門部会長の選任について

- ・ GRAND CYCLE TOKYO 実行委員会専門部会設置要綱に則り、今年度の部会長を互選にて以下のとおり決定した。

東京都自転車競技連盟会長

中村 賢二 委員

3. 報告事項

(1) THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2023 実施報告

- ・ THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2023・チャレンジレース in 味スタの開催概要
開催日時、競技種目、参加人数、実施内容等
- ・ 大会への満足度の質問に対して、9割以上の方が「満足」と回答。また、一般参加者向けのチャレンジレースについても、8割以上の方から「次回も参加したい」「満足」との回答を頂いた。
- ・ 一方、「大会開催や交通規制に関する広報にもっと力を入れてほしい」、「歩行者の横断ポイントがわかりづらい」などの厳しい意見を頂いた。
- ・ 次回大会では、内容の充実を図るとともに、広報計画を改善し、都民、事業者への影響に一層配慮したコース・企画運営を検討していく。

(2) 「THE ROAD RACE TOKYO」第2回大会開催について

① 主な課題について

- ・ 競技性の向上

レース価値、国際発信力向上のため、国際自転車競技連合 (UCI) の公認獲得を目指す。そのため、距離延長 (100km 超)、起伏のある山間部 (獲得標高)、レース終盤エリアにおける周回コースを取り入れたコースへ見直しを図っていく。

- ・交通規制に伴う地域生活などへの影響緩和

第1回大会は八王子地域の周回コースを含み、広範囲な交通規制も実施したため、市民生活やバス事業者等の商業活動へも大きな影響があった。そのため、第2回大会は交通量の多い道路やバスの車庫、営業所等を回避するルートを検討する。また、実施する競技プログラム（種目、時間など）についても、規制に伴う交通及び地域生活等への影響等に配慮する。

- ・開催日程

第1回大会は、選手にとってシーズンオフに入った12月初旬に開催。次回は、国内外の強豪選手等が参加しやすい開催日程とする。

② 主な課題に対する方向性について

- ・コース及びスタート・フィニッシュ会場

前回大会は八王子市から調布市へ、東京の西から東へ進むコースだったが、次回は山間部もコースに含めるため東から西へ進むコースに変更予定。

スタート会場は、東京2020大会と同様、武蔵野の森公園、フィニッシュ会場は、ロードレース競技に必要な条件を満たし大規模路上競技の開催実績もある、青梅市内を想定。ロードレースフィニッシュ会場運営上の要件については、資料参照。

- ・競技実施種目等

第1回大会同様、ロードレースエリート男女、一般参加レース、パラサイクリングを検討中。交通規制の影響等も踏まえて、内容については引き続き検討する。

スタート時間は、休日の市民生活等の行動開始時間帯や暑さ対策等を考慮し、前回大会からの前倒しを検討。

- ・開催日程について

大型連休、東京競馬場開催日、東京マラソン等の大規模な交通規制を伴う大会、国内外の自転車ロードレース日程を避けるとともに、2025年特有の世界陸上やデフリンピック、選挙日程等を避けて、次回大会は2025年7月13日（日）に開催予定。

4. 閉会

以上